

《特別ローカルルール》

相模原ゴルフクラブ・西コース  
男子の部第1予選（3月24日）

県ゴルフ協会「大会競技規則（別紙ハードカード）」に、次の「ローカルルール」  
「注意事項」を追加する。

■ローカルルール

①乗用カート導入のための工事区域はプレー禁止の修理地とする。

②プレーの中断と再開（大会競技規則「ローカルルール 10」）

避難準備 : サイレン 8 秒間を 2 回繰り返す。

険悪な気象状況による即時中断 : サイレン 30 秒間を 1 回鳴らす。

プレーの再開 : サイレン 8 秒間を 3 回繰り返す。

③後方線上の救済をとり、救済エリアの外からプレーした球

後方線上の救済を受ける場合、プレーヤーが関連する規則（規則 16.1c(2)、17.1d(2)、19.2b、19.3b）によって求められる救済エリア内に球をドロップしたが、その球がその救済エリアの外に止まった場合、その球をドロップしたときに最初に地面に触れた箇所から 1 クラブレングス以内にその球が止まっているのであれば、追加の罰はない。

この罰の免除は、球が基点よりホールに近い所からプレーされていたとしても、元の球の箇所や、球がペナルティーエリアの縁を最後に横切ったと推定した地点よりホールに近づいてプレーしていなければ、適用する。

このローカルルールは関連する規則の後方線上の救済に関する処置を変更するものではない。つまり、基点と救済エリアはこのローカルルールによって変更されず、正しい方法で球をドロップし、その球が救済エリアの外に止まったプレーヤーは、それが起きたのが最初のドロップであっても、2 回目のドロップであっても、規則 14.3c(2)を適用することができる。

④壊れた、または著しく損傷したクラブの取り換え

規則 4.1b(3)は次のように修正される：

プレーヤーのクラブを乱暴に扱った以外のケースでラウンド中にそのプレーヤーやキャディーによって「壊れた、または著しく損傷した」場合、そのプレーヤーは規則 4.1b(4)に基づいてそのクラブを別のクラブに取り替えることができる。クラブを取り替える場合、そのプレーヤーは壊れた、または著しく損傷したクラブを規則 4.1c(1)の処置を使用して、すぐにプレーから除外しなければならない。

このローカルルールの違反に対する罰 - 規則 4.1b 参照

■注意事項

①打放し練習場における使用クラブはアイアンのみ(ユーティリティも不可)とする。

【附 則】

- ・メダリストは 6 月 9 日、相模原ゴルフクラブ・東コースでの決勝大会に進出できる。
- ・メダリストを除く 49 位までの者が 5 月 11 日、湘南カントリークラブでの準決勝大会に進出できる。